

## 留学生数の推移調査報告

### 【調査結果のまとめ】

1. 日本人の年間留学生数の調査結果……………P1

### 【調査の詳細数字資料】

2. 渡航先別 日本人留学生数の推移……………P2
3. 海外在留邦人数統計……………P3
4. 大学等間交流協定締結の留学生派遣数……………P4

## 1. 日本人の年間留学生数の推移調査結果

### 【留学生の調査結果のまとめ】

#### ■調査目的

この調査は、日本から海外留学に行く留学生数の過去数年の推移を調べることを目的とする。

#### ■調査結果

この調査の結果、年間約100,000人の日本人が海外に留学していることが分かった。日本人の留学生・在留邦人ともに、総数の約半分がアメリカ合衆国に留学している。ただし、大学間の協定による留学においては中国への留学生数がアメリカより多くなっている。

また、この調査の結果、海外留学生の数は年々徐々に減少している事が明らかになった。留学生数減少の原因としては、少子化や不景気による経済的理由に加え、若者の内向き志向など多数の問題が影響していると考えられる。

#### ■調査方法について

この調査は、各省庁・各国大使館等から発表されているデータに基づき、日本から海外に留学をする留学生数の推移及び属性を調査したものである。

この調査でいう「留学」とは長期留学(留学目的で学生ビザ等を取得している人達)の事を指し、短期留学(学生ビザ等を必要としない短期の海外渡航)はこの調査の対象とはしない。

この調査では主にビザの発給数から留学生数を調査している。  
この調査ではワーキングホリデービザや交流目的のビザ等で海外へ渡航する場合も「留学」とする。

留学生は、学校の留学制度を利用する人、自分で留学手配を行う人、留学エージェントを通じて留学をする人に分かれる。

ただし、学校も留学エージェントを利用又は提携して生徒を留学させている場合が多い為、ほとんどの場合は留学エージェントを利用するものと考えられる。



## 2. 海外在留邦人数統計(2007年)

国名・地域名		総数	長期滞在者	永住者	長期滞在者											
					民間企業関係者		報道関係者		自由業関係者		留学生・教師・研究者		政府関係職員		その他	
					本人	同居家族	本人	同居家族	本人	同居家族	本人	同居家族	本人	同居家族	本人	同居家族
総数	男	528,238	394,405	133,833	201,521	55,665	1,300	582	12,762	4,942	59,227	9,556	9,848	3,302	21,266	14,434
	女	557,433	351,492	205,941	30,487	127,899	400	1,251	7,421	9,277	85,023	19,187	4,592	7,475	42,665	15,816
	計	<b>1,085,671</b>	<b>745,897</b>	<b>339,774</b>	<b>232,008</b>	<b>183,564</b>	<b>1,700</b>	<b>1,833</b>	<b>20,183</b>	<b>14,219</b>	<b>144,250</b>	<b>28,743</b>	<b>14,440</b>	<b>10,777</b>	<b>63,931</b>	<b>30,250</b>
アジア(26.45%)	男	177,617	172,471	5,146	118,030	18,722	377	114	4,042	1,022	8,220	1,074	2,808	1,021	10,740	6,301
	女	109,540	101,251	8,289	15,198	50,676	76	315	994	1,708	8,381	1,085	1,152	2,273	12,782	6,611
	計	<b>287,157</b>	<b>273,722</b>	<b>13,435</b>	<b>133,228</b>	<b>69,398</b>	<b>453</b>	<b>429</b>	<b>5,036</b>	<b>2,730</b>	<b>16,601</b>	<b>2,159</b>	<b>3,960</b>	<b>3,294</b>	<b>23,522</b>	<b>12,912</b>
大洋州(7.60%)	男	30,433	16,213	14,220	3,591	1,237	16	0	922	324	4,679	362	487	142	3,917	536
	女	52,058	26,725	25,333	1,685	2,922	14	16	697	633	9,029	820	214	295	9,515	885
	計	<b>82,491</b>	<b>42,938</b>	<b>39,553</b>	<b>5,276</b>	<b>4,159</b>	<b>30</b>	<b>16</b>	<b>1,619</b>	<b>957</b>	<b>13,708</b>	<b>1,182</b>	<b>701</b>	<b>437</b>	<b>13,432</b>	<b>1,421</b>
北米(38.88%)	男	186,569	130,411	56,158	49,437	25,820	525	322	3,802	1,870	32,902	5,843	1,602	735	3,749	3,804
	女	235,547	134,966	100,581	6,287	50,345	181	530	2,235	3,899	41,844	12,949	383	1,486	10,592	4,235
	計	<b>422,116</b>	<b>265,377</b>	<b>156,739</b>	<b>55,724</b>	<b>76,165</b>	<b>706</b>	<b>852</b>	<b>6,037</b>	<b>5,769</b>	<b>74,746</b>	<b>18,792</b>	<b>1,985</b>	<b>2,221</b>	<b>14,341</b>	<b>8,039</b>
中米・カリブ (0.83%)	男	4,707	3,127	1,580	1,414	373	4	1	214	93	159	48	517	96	89	119
	女	4,314	2,692	1,622	372	749	0	4	103	124	251	64	405	248	251	121
	計	<b>9,021</b>	<b>5,819</b>	<b>3,202</b>	<b>1,786</b>	<b>1,122</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>317</b>	<b>217</b>	<b>410</b>	<b>112</b>	<b>922</b>	<b>344</b>	<b>340</b>	<b>240</b>
南米(7.92%)	男	45,032	2,945	42,087	1,208	278	16	0	256	86	151	27	578	130	148	67
	女	40,942	2,201	38,741	43	779	3	6	68	160	140	52	321	349	187	93
	計	<b>85,974</b>	<b>5,146</b>	<b>80,828</b>	<b>1,251</b>	<b>1,057</b>	<b>19</b>	<b>6</b>	<b>324</b>	<b>246</b>	<b>291</b>	<b>79</b>	<b>899</b>	<b>479</b>	<b>335</b>	<b>160</b>
西欧(16.09%)	男	70,364	56,767	13,597	21,148	8,231	282	120	3,228	1,463	12,546	2,163	1,678	722	1,990	3,196
	女	104,349	74,805	29,544	6,186	19,813	112	326	3,074	2,591	24,377	4,126	698	1,736	8,343	3,423
	計	<b>174,713</b>	<b>131,572</b>	<b>43,141</b>	<b>27,334</b>	<b>28,044</b>	<b>394</b>	<b>446</b>	<b>6,302</b>	<b>4,054</b>	<b>36,923</b>	<b>6,289</b>	<b>2,376</b>	<b>2,458</b>	<b>10,333</b>	<b>6,619</b>
中、東欧、旧ソ連 (0.74%)	男	4,396	4,030	366	2,209	434	33	9	156	29	397	17	464	124	104	54
	女	3,606	3,099	507	141	1,158	7	18	105	59	743	51	224	317	202	74
	計	<b>8,002</b>	<b>7,129</b>	<b>873</b>	<b>2,350</b>	<b>1,592</b>	<b>40</b>	<b>27</b>	<b>261</b>	<b>88</b>	<b>1,140</b>	<b>68</b>	<b>688</b>	<b>441</b>	<b>306</b>	<b>128</b>
中東(0.81%)	男	4,966	4,517	449	3,058	411	15	5	41	6	74	10	507	133	68	189
	女	3,879	2,946	933	435	1,092	4	15	50	18	119	14	202	298	470	229
	計	<b>8,845</b>	<b>7,463</b>	<b>1,382</b>	<b>3,493</b>	<b>1,503</b>	<b>19</b>	<b>20</b>	<b>91</b>	<b>24</b>	<b>193</b>	<b>24</b>	<b>709</b>	<b>431</b>	<b>538</b>	<b>418</b>
アフリカ(0.67%)	男	4,121	3,891	230	1,426	159	32	11	101	49	94	12	1,179	199	461	168
	女	3,196	2,805	391	140	365	3	21	95	85	138	26	992	473	322	145
	計	<b>7,317</b>	<b>6,696</b>	<b>621</b>	<b>1,566</b>	<b>524</b>	<b>35</b>	<b>32</b>	<b>196</b>	<b>134</b>	<b>232</b>	<b>38</b>	<b>2,171</b>	<b>672</b>	<b>783</b>	<b>313</b>
南極	男	33	33	0	0	0	0	0	0	0	5	0	28	0	0	0
	女	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
	計	<b>35</b>	<b>35</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>29</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

●海外在留邦人の総数は1,085,671人でそのうち留学中の人は144,250人となっている。  
 ただ、「在留届け」という届けを出している人が対象の数字となっており、当社調査では「在留届け」を出していない在留邦人もいることが分かった為、実数は上記数字より多いと推測される。

●留学以外の目的(商業目的がほとんど)で長期海外滞在をしている邦人は55万人を越える。

参考資料↓

外務省 海外在留邦人数調査統計: <http://www.mofa.go.jp/MOFAJ/toko/tokei/hojin/08/index.html>

#### 4. 大学等間交流協定締結の留学生派遣数字

【学校形態別 派遣・受入人数】

		国立大学	公立大学	私立大学	その他	総数
学生交流	派遣	3,306	791	15,106	176	19,379
	受入	4,201	425	8,718	120	13,464
教員・研究者交流	派遣	5,663	202	910	1,033	7,808
	受入	3,054	158	1,213	691	5,116

※注) 平成17年4月1日から平成18年3月31日の間に、派遣・受入した延べ人数。

【大学等間交流協定締結相手国(地域)の上位5カ国の件数と占める割合】

国立大学		公立大学		私立大学		その他		全体	
中国	1,142 20.6%	中国	108 22.8%	アメリカ	1,464 21.7%	アメリカ	120 16.4%	中国	2,565 19.0%
アメリカ	627 11.3%	アメリカ	87 18.4%	中国	1,226 18.2%	中国	89 12.2%	アメリカ	2,298 17.0%
韓国	620 11.2%	韓国	57 12.0%	韓国	705 10.5%	韓国	85 11.6%	韓国	1,467 10.9%
タイ	268 4.8%	イギリス	24 5.1%	イギリス	421 6.2%	ドイツ	54 7.4%	イギリス	706 5.2%
ドイツ	260 4.7%	ドイツ	23 4.9%	オーストラリア	327 4.8%	フランス	42 5.7%	ドイツ	544 4.0%

- 年間2万人弱が大学間の交流協定に基づき留学している。
- 年間8千人弱の教員・研究者が交流協定に基づき留学している。
- 留学先としては、中国と韓国で全体の約3割を占めている。
- 私立大学が圧倒的な留学生の派遣数・受入数を持っており、大学の留学生の約78%が私大生である。

参考資料

文部科学省 大学等間交流協定締結状況調査: [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/19/09/07090416/002.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/19/09/07090416/002.htm)

#### 5. 高校生の留学の実状

【3ヶ月以上の留学をする高校生の留学生数推移】

	2004	2006
人数	4,404	3,913
前回比	-	-11.1%

※注) 3ヶ月以上の留学生の数

- 上記留学生数以外に、3ヶ月以内の短期での留学や語学研修を目的とした留学生数も多いと推測。

参考資料